

平成31年1月17日
独立行政法人 教職員支援機構

取材のご案内

学校現場のリアルな課題を解決するユニークな活動を発掘！

教員など10人が活動発表し、第2回「NITS大賞」を選出

応募 86 点の頂点に輝く実践活動を決定

平成31年2月2日(土曜日) 13時30分～17時00分
フクラシア丸の内オアゾ (丸の内北口ビルディング 16階)

独立行政法人教職員支援機構(略称:NITS(ニッツ)、本部:茨城県つくば市、理事長:高岡信也、以下、機構)は、「NITS(ニッツ)の日」にあたる2月2日に、第2回「NITS大賞」活動報告会を実施します。

「NITS大賞」は、学校をとりまく課題解決を目指して取り組んだ実践活動を広く募集し、優れた活動を表彰・共有する事業です。事例集を作成し、ウェブサイトで公開することにより、効果的な活動の実践をサポートしています。平成30年度から開始し、2回目となる今年度は86点の応募がありました。

2月2日は、一次審査で選出された優秀賞10点と審査員特別賞5点の活動発表を行うとともに、最終審査会で大賞1点を選出し、表彰式を開催します。会場には、事前に募集した参加希望者が集まります。学校現場で取り組んでいる日常の課題やその解決策を知ることのできる機会となりますので、報道機関の皆様には、ぜひご取材いただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

日時:平成31年2月2日(土曜日)13時30分～17時00分

場所:フクラシア丸の内オアゾ

(千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング 16階)

- 13:30 開会挨拶
- 13:40 優秀賞(10作品)の活動発表
- 14:50 審査員特別賞(5作品)の活動発表
発表者への質問タイム、ワークショップ
- 15:40 大賞発表、表彰式、講評
- 16:05 フォトセッション
- 16:10 閉会挨拶
- 16:20 交流会・記念撮影
- 17:00 閉会



第1回 NITS大賞 表彰の様子

○優秀賞 10 点について

実践取組名	学校名など	評価ポイント
カリマネ推進の取組 新潟プラン 28による学校改善	新潟県立教育センター 山崎 孝幸	「カリキュラム・マネジメント」の普及を小・中・高等学校の学校種全体を視野に収め、全体的に進めようとしている点。
「チーム学校」の実現へ 学校マネジメント実施へのサポート	熊本県立教育センター 福山 尚美	学校マネジメント改革の3つの視点は学校が抱える今日的課題の解決に効果的であり、具体化に向けた取組は他の参考となるものである。
主体的な中核教員の育成 学校組織マネジメント演習の体系化	いわき市総合教育センター 坂本 義仁	組織マネジメントの視点から自校を分析するなど、学校経営ビジョン、自校の学力向上ブランドデザインについて深く研究されている。
教育計画作成の工夫 ～学校評価の改善を通して～	宮城県栗原市立志波姫中学校 佐々木留理子	学校評価の手順の見直しをしっかりと行っている。学校評価の全体会にワークショップを取り入れるなど、効率的な工夫がある。
チーム万中グッジョブ作戦 目指す生徒像に迫るPBISの活用	宮城県石巻市立万石浦中学校 小山 晴美	目指す生徒像を共有し、すべての研究の結果をその事実に求めている。全国の学校現場が取り組める研究である。
レンタル Teacher 制 小中連携を強化する授業研修	和歌山県立海南市立 東海南中学校	小中一貫教育の推進を小中教師による授業研修に着眼し、その進め方を開発しようとしている。
校内若手教員研修 各教員の個の育成と学校組織の強化	学校法人明昭学園 岩倉高等学校	若手教員の成長を促す取り組みであり、主として校内(自前)で行っている。全国的に若手教員が増えているなかで学ぶ部分が多い。
働き方改革は生き方改革 業務効率を高め教育の質を上げ隊	京都市立葵小学校	学校の組織力の向上と人材育成という視点から、校内研修や学年会組織の在り方を見直したこと、教職大学院や教育センターの外部資源を活用したことが評価できる。
地域連携と授業改善 ～授業 UD を共通のキーワードとして～	東京都立府中けやきの森学園	特別支援学校と一般校との連携を「地域のコミュニティ」という視点から互いにwin・winの関係を構築する中で展開している。継続性も評価。
遠隔授業で複式指導を充実 小規模校で高め合う徳之島型モデル	鹿児島県徳之島町立 母間小学校	小規模学校が増えていく中で複式学級の制約を打ち破る可能性を秘めている取り組み。

○審査員特別賞 5 点について

実践取組名	学校名など	評価ポイント
算数科における3つの学び ～協働で考える授業研究の在り方～	鹿児島県鹿屋市立 西原小学校	動画の活用、ワールドカフェ方式で授業研究など地に足のついた活動。
変えよう三体小スタイル！ つなげる。広げる業務のかたち	鹿児島県霧島市立 三体小学校	多忙化改善に向け、全員で業務の洗い出しと改善策の協議を行った。
学校業務見える化作戦 PBL を軸にした学校改善の実行	島根県立隠岐島前高等学校	職員会議を対話の場にする工夫、業務の見える化、チームリーダーを孤立化させないシステムなど先進的。
参画意識の向上を目指して ～教科の枠を超えた授業研究を通して～	守谷市立守谷中学校	視覚カリキュラムの取り組みが興味深い。教科の枠を超えた授業研究の在り方を求めている。点
ICT 推進リーダーの養成 教職大学院と教育センターとの連携	大阪教育大学大学院連合教職 実践研究科	大学の授業を県教委の研修として位置づけ、大学の単位として読み替える。教育行政の有機的連携を期待。

1 募集の対象

部門	実践活動の内容	エントリー資格
研修成果活用部門	研修で習得した知識やスキルを活用して、学校の課題を改善した実践活動	当機構が主催する研修の研修修了者
多忙化改善部門	学校をとりまくステークホルダーの理解を得て、教職員の多忙化を改善した等の実践活動	幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校
校内研修部門	学校の課題の解決や教職員の資質能力向上を目指して学校全体で計画的・組織的に取り組んだ実践活動	
先導的プログラム実践部門	先進的かつ斬新な研修プログラムを実践した活動	教職大学院

2 対象となる活動の期間

平成 29 年 12 月から、平成 30 年 11 月までに成果が上がった活動
(複数年にわたり現在でも継続している活動も含む)

3 表彰

- ・大賞 : 1 点 (優秀賞 10 点の中から、大賞を 1 点選出)
- ・優秀賞 : 10 点 (部門横断で優秀賞を 10 点選出)
- ・審査員特別賞 : 5 点

※審査員特別賞は、優秀賞には届かなかったが、課題設定が特にすぐれている、どこでも誰でもできる点がある、先進的で独創的な工夫があるなど、ここは共有したいというアイデアが部分的に含まれている活動に贈る賞です。

4 今後の日程

- ・事例集として全エントリーシートを機構ウェブサイトに公開 (平成 31 年 2 月)
- ・2 月 2 日の活動発表会の動画 (受賞者プレゼンテーション含む) を機構ウェブサイトへ掲載 (平成 31 年 2 月)
- ・第 2 回 NITS 大賞事例集 (冊子) の配付 (平成 31 年 3 月)

FAX : 03-6811-0751

第2回「NITS大賞」活動発表会**2月2日（土曜日）13時30分～17時00分
（受付：13時00分～）※途中の入退場可**

参加を御希望の方は事前に登録が必要となります。平成31年2月1日（金曜日）正午までに、本用紙をFAXで御返信ください。

御芳名（ふりがな）	
貴社名（媒体名）	
カメラの有無	<input type="checkbox"/> ムービー <input type="checkbox"/> スチール
電話番号	
FAX 番号	
Email アドレス	

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人教職員支援機構（NITS・ニッツ）

次世代教育推進センター調査企画課 内場 裕子

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-2-10 羽衣ビル5階

TEL: 03-6811-0752

FAX: 03-6811-0751 mail: huchiba@nits.go.jp

当機構は教員の資質能力の向上をミッションとし、教員の養成・採用・研修の一体的改革を担う中核拠点としてさまざまな活動を行っています。